

地域の一員として私にできること

太田市立旭小学校 六年 伊藤 里緒

私は、犯罪・非行のない地域社会づくりを
していくために、地域のお祭りに参加するこ
とも大切なことのひとつだと思いました。

私は、毎年「太田夏祭り」に金管バンドの
一員として参加しています。暑い中、見に来
て来てくれる人に喜んでもらうために、一
生懸命演奏しています。お客さんが
「今年もお祭りができてよかったね。みんな

上手だね」。

そう言うお客さんの声が聞こえてとてもうれ
しくなりました。私一人の力では多くの人を
笑顔にできなかつたが、知らないけれど、みん
なで協力していけば、みんなこの町が好きに
なつて、どんどんこの町にたくさん笑顔が
増えていくと思います。

一方でこわい気持ちにもなりました。お祭
りは、小さい子から、お年よりの方まで集し
めるイベントです。そのために、普段見なれな

い人もたくさん居ました。道路の真ん中で大声を出している人や、よっぱらっておどきだす人、お祭りが混でいて人にぶつかりながら進んで行く人。また、それを見て、
「これそうなの人が居るね」と言っている人も居ました。確かにお祭りは、普段見ない人がたくさん居ました。それでも、その人達もふくめてみんながお祭りを楽しんでいました。私がこわいと思ったのももし、知り合いたったこんな感情には、
ならなかったと思います。友達や家族と過ごした楽しい時間は、この町が好きというきかけや大事にしたいと思うことにつながると思いました。

また今年の春、長良社神のお祭りに参加しました。そこでは、同じ地域に住んでいる支援隊の方が歴史や魅力についてお話ししてくれた。私は、この地域に十年以上住んでいたけれど、知らなかった歴史や魅力が、と深く知れて、今まで以上に自分の町

が好きになりました。自分の地域の歴史を知ったので、も、この町と大切にしようと、自分の行動に責任を持つと言う気持ちが強くなりました。

お祭りは、地域の人、他の地域の人、色々な人が一緒に楽しみながら交流できる大切な行事です。地域の文化や歴史を知って、改めて大切にしたいという気持ちが生まれます。私は、今まで犯罪とはまん引や、人の物をこわしたり、殺害したりと、ニュースでやって

いることが犯罪や非行だと思っていました。この作文を書くまでは、犯罪や非行についてこんなに深く考えたことは無かったです。これから、自分にできることは何かを考えた、地域の人達と協力していきたいです。クリーン作戦に取り組むなど、小さなことから始め明るく安全な地域社会づくりに貢献していきたいと思います。今私ができることは、小さいことだけれど声を出していき、人と人のつながりを、強くしていきます。これから、

明るい地域社会づくりのためにお祭りに参加
して、みんなを笑顔にしていきたいです。